

平成28年度 第8回
都賀地域会議会議録

平成29年3月29日(水)
栃木市都賀総合支所別館大会議室

総合政策部都賀地域づくり推進課

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成28年度第8回 都賀地域会議
開催日時	平成29年3月29日(水) 18時58分 開会 20時30分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会 長 担当課	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>①栃木市公共施設適正配置計画(案)について(情報提供)</p> <p>〈説明〉</p> <p>担当課に対し、説明を求める。</p> <p>資料について説明する。</p> <p>〈質問・意見〉</p>
会 長 委 員	<p>委員に対して、質問を求める。</p> <p>施設の統廃合については、やっていかななくてはならないことだと思うが、北部健康福祉センターができるため、都賀地域では憩いの家、保健センターがなくなることになっている。仮に、ハートホールまでがなくなってしまうと、地域に人が集まれる場所がなくなってしまうため、複合施設を建設するにあたっては、地域が活性化していくような施設にしていきたい。</p>
委 員 担当課	<p>公共施設の統廃合と同時に、職員数も縮減するのか。</p> <p>定員適正化計画に基づき、職員数も縮減していく。職員の削減と施設の統廃合を、両輪として進めていきたいと考えている。</p> <p>現在ある公共施設すべてを今のまま建て替えるとすると今後40年間で2,651億円、年平均約66億円かかる。建て替えずそのまま残した場合の維持管理経費についても平成27年度で約50億円かかっているため、統廃合を進めていきたい。今後どの施設を統合・廃止していくのか、どのような機能を持った複合施設を作るかについては市民の皆さんの意見を聞きながら進めていきたいと考えている。</p>

委員	各総合支所の複合化について、目標である平成37年度までにすべて完了するのか。
担当課	5か所ある総合支所を一度に全部複合化することは財政的にも難しいが、優先順位をつけ整備をしていきたい。目標としては、平成28年度から37年度までの10年間で行いたいと考えている。
委員	文化会館の統合についても挙げられているが、適正配置とは、必ずしも中央に統合されるということではないという認識でいいか。
担当課	そのとおりである。整備については協議が必要となるが、市全体を見通し配置をするものと考えている。
委員	小山市と比べて栃木市は職員数が多いようなので、職員数の縮減についてもっと努力する必要があると思う。
担当課	また、小山市は文化会館が一つしかないが、地区ごとにホールを併設した複合施設が公民館として作られている。参考にさせていただきたい。 職員数については、平成26年4月1日現在の資料であるが、小山市950人、栃木市1,242人（消防職員除く）。栃木市は今後20年間で246人削減を目標としている。 先ほどのお話にあった小山市の複合施設のようなものが、適正配置計画のモデルケースになっていることをご理解いただきたい。
委員	施設の統廃合については仕方がないことだと思う。都賀総合支所も都賀公民館も老朽化しているので、一番に都賀地域に地域コミュニティの拠点となる複合施設を建設していただきたい。
委員	全ての地域に複合施設を建設するということがよしいか。建設の順番はどのように決めていくのか。
担当課	そのとおりである。順番については、施設の現状や老朽化の度合いなどを考慮した施設評価を行いながら、優先順位を決定していく。
委員	人口や支所の新旧に関係なく、全地域に複合施設を建設するのか。
担当課	各地域に、同じように地域の拠点となる複合施設を建設する考えである。
委員	従来の地域にこだわり過ぎると合理化が進まないと思う。都賀・西方を一つの地域とする考え方もあると思う。
会長	他に質問・意見がないので、質問・意見を打ち切ることを宣言する。
会長	②まちづくり実働組織認定申込について(まちづくりネットワーク『つが』) (説明)
会長	担当課に対し、説明を求める。
担当課	資料について説明する。 (質問・意見)
会長	委員に対して、質問を求める。
委員	地域会議の会長は実働組織に入っていないか。
会長	実働組織と地域会議は両輪になって都賀地域のまちづくりを進めていく関係なので、地域会議の会長が実働組織に入らなくてはいけないということない。

委員	ネットワーク『つが』は、まるつが、つが盆等の地域のイベントの運営を行う団体なのか。
委員	そのようになっていく可能性はあるが、団体が設立したばかりなので、これから検討していく段階である。
事務局	実働組織は、市から事業費の1/2の補助金をもらって活動することになるので、市からの補助金が出ている既存の事業と関わり方は今後検討していくことになる。
委員	自治会の総会で聞いたが、自治会から実働組織への補助金もあるのか。
事務局	会費として現在お願いしているところである。4月14日に自治会長会議があるので、そこで改めてお願いすることになっている。
委員	会費納入の可否については、自治会長会議での説明を聞いてから決めるという自治会もあるので、丁寧に説明してほしい。
会長	他に質問・意見がないので、質問・意見を打ち切ることを宣言する。 (採決)
会長	まちづくり実働組織認定申込について(まちづくりネットワーク『つが』)について適正としてよろしいか。
委員	異議なし
会長	上記のとおり決定する。
	4 その他
	①地域予算提案事業実施報告について (説明)
事務局	資料に基づいて説明する。
	②地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果(平成29年度実施分) (説明)
事務局	資料に基づいて説明する。
	③会議録の確認について (説明)
事務局	資料に基づいて説明する。
	④平成29年度第1回都賀地域会議の開催について (説明)
事務局	資料に基づいて説明する。
	以上で本日の会議は全て終了する。 ——閉会—— (会議終了時刻 午後8時30分)

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	三室 一男	副会長	山田 加代子
委員	松島 功	委員	川津 美知子
委員	大塚 紀通	委員	大塚 礼子
委員	山本 文彦	委員	辻原 正信
委員	鈴木 信雄	委員	飯嶋 かおる
委員	鈴木 君子	委員	田島 富美子
委員	渡邊 政徳	委員	落合 正
委員	中田 和子		

欠席者（委員）

なし

事務局

佐藤 真治	(都賀地域づくり推進課課長)
岩崎 和隆	(都賀地域づくり推進課副主幹)
佐藤 律子	(都賀地域づくり推進課主査)
阿部 正暉	(都賀地域づくり推進課主事)

その他の出席者

島田 隆夫	(公共施設再編課課長)
海老沼 博行	(公共施設再編課課長補佐)
堀江 裕美	(公共施設再編課主査)

別紙2 会議事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- ①栃木市公共施設適正配置計画（案）について（情報提供）
- ②まちづくり実働組織認定申込について（まちづくりネットワーク『つが』）（意見聴取）

4 その他

- ①地域予算提案事業実施報告について
- ②地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について（平成29年度実施分）
- ③会議録の確認について
- ④平成29年度第1回都賀地域会議の開催について

5 閉 会

配付資料一覧

平成28年度第8回都賀地域会議次第
栃木市公共施設適正配置計画（案）
平成28年度まちづくりネットワーク『つが』設立總會資料
地域予算提案事業実施報告について
平成28年度第7回都賀地域会議録